

家具を正しくお使いいただくために（商品のお買上げにあたって）

商品の取扱いに際して十分にご理解とご注意をいただき、正しく安全にご利用いただけますようお願いいたします。

一般社団法人日本オフィス家具協会（JOIFA）が定める警告の表示と表示マークの意味

■ 警告の表示

危険 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。

警告 誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取扱いをすると、人が重傷を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

■ 表示マーク

商品が倒れてくることへの警告



指や手を挟むことへの警告



体に衝突することへの警告



分解禁止



全商品に共通した注意とお願い

警告

- 商品にはってあるシールは、絶対にはがさないでください。
- 本カタログに掲載している商品は、特に記載のない限り室内及び屋内用です。屋外での使用は故障やサビの原因となるのでおやめください。
- 乱暴な取扱いや用途以外での使用は危険ですので絶対におやめください。

■ 使用済み商品の廃棄

- 廃棄する時は専門業者におまかせください。（焼却すると有毒ガスが発生することがあります。）

■ 移動型家具の取扱い

- 移動は必ず、長手方向に行ってください。（倒れてきてけがをすることがあります。）

■ ガススプリング

- ガススプリングは分解、注油をしないでください。
- ガススプリングを火に入れないでください。（爆発してけがをすることがあります。）

注意

■ 可動部操作

- 可動部のすきまに手を入れないでください。（挟まれてけがをすることがあります。）

■ 設置場所

- 以下の場所では使わないでください。変形、変色の原因となります。
 - ◆直射日光や熱のあたる場所
 - ◆湿気、乾燥の著しい場所

■ 異常を発見した際には

- ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。ゆるみに気付いた際には、ただちに増締めしてください。
- 異常を発見したまま使わないでください。（本体が壊れてけがをすることがあります。）異常がある場合は使用を中止し、お買上げ販売店までお申し付けください。
- 用途以外では使わないでください。（けがをすることがあります。）

■ コンセント類の注意

- 規定の容量以上のご使用は絶対にしないでください。発火の危険があります。
- 配線部には水がかからないようにしてください。感電の危険や、故障の原因となります。

■ 分解禁止

- 分解・組立て・移動は専門業者にお任せください。（破損やけがをすることがあります。）

商品ごとの注意とお願い

■ 連結机・イス

- 可動部に手を添えたまま操作しないでください。（手を挟んでけがをすることがあります。）

■ イス

- 無理な積み重ね、不安定な状態での積み重ねをしないでください。（荷崩れによってけがをすることがあります。）

■ 折りたたみイス、折りたたみテーブル

- 子供に操作させないでください。（手を挟んでけがをすることがあります。）
- 開閉部に手を添えたまま操作しないでください。（手を挟んでけがをすることがあります。）
- 無理な積み重ね、不安定な状態での積み重ねをしないでください。（荷崩れによってけがをすることがあります。）

■ キャスター付商品

- 段差の乗り越えや落下などの衝撃が加わる取扱いはいしないでください。（破損やけがをすることがあります。）
- キャスターのストッパーを掛けたまま、商品の移動をしないでください。（破損やけがをすることがあります。）

■ 移動型収納家具

- 施工家具の分解・組立て・移動は、専門業者におまかせください。また、異常や不具合を発見された場合は、そのままお使いにならずお買上げ販売店までお申し付けください。

未永くお使いいただくために

■ 消耗品、部材の交換

- キャスターや脚端キャップなどは、一定期間でお取替えてください。摩耗の仕方や回転の不具合で事故につながるがあります。
- 消耗品の交換は商品の仕様により、現場で処理するもの、一時お預かりするもの、不可能なものもございます。お買上げ販売店や弊社営業所までお申し付けください。
- ガススプリングの交換などは絶対にならさないでください。専門の者がお伺いするか、工場にて交換いたします。

■ お手入れ

- 定期的なお手入れをしていただくと、商品の機能維持と商品寿命が長持ちします。

■ 異常があった場合

- 異常がある場合には使用を中止し、お買上げ販売店に商品名、商品番号、ご購入の時期、故障の内容などをご連絡ください。
- 商品に関するお問合わせは、お気軽にお買上げ販売店や弊社営業所までお願いいたします。

健やかな空気質の確保を目指して換気励行のお願い

1. 商品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。暫くの間は、換気や通風を十分に行うよう心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行

室内が著しく高温多湿となる場合（温度 28℃、相対湿度 50% 超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

〔JOIFA（一社）日本オフィス家具協会：「VOC 対策ガイドライン」より抜粋〕